

おしゃか様 おたんじょうび おめでとう ～ 花まつり R4.5.31～

5月31日の朝、遊戯室にみんなが見たことの無い物が置かれていました。“今日は何があるんだろう？”“はなまつりって、何のお祭り？”そんなわくわくする思いが感じられました。



お祭りみたい！

神様のお家だよ

正面から見ると…



おしゃか様の姿をまつる花御堂

“花まつり”は、おしゃか様が生まれたことをお祝いするお誕生会。矢島仏教会から、祥雲寺・福王寺のご住職と高建寺の副住職、そして役員の鈴木さんが来園し、花まつりについてお話ししてくださいました。



福王寺さん

祥雲寺さん

仏教会 鈴木さん

高建寺さん



おしゃか様は、両手で上と下を指さした姿をしています。これは、おしゃか様が生まれてすぐに『空(天)も地面(地)も、全ての者が大切な命です』と話してくれた様子を表しています。みんな一人一人が大事な人ですよ、と教えてくれています

子ども達も、一人ずつおしゃか様に“甘茶”をかけてお祝いさせてもらいました。



ゆっくり静かに、丁寧に。



何だか、ドキドキする…！

先生と一緒にかけようね



てんじょうてんがゆいがとくぞん
天上天下唯我独尊
誰もが、ただ一つの
大切な命ですよ。



これが“甘茶”かぁ。
何だか甘い匂いがするね。

初めて見た“甘茶”。ほのかに香りがしました。

帰りは、少し雨模様…。長年花まつりで使っていたという花御堂。濡れないよう丁寧に布で包む様子から、お寺さん達が大切にしていることが伝わりました。



仏教会の皆さん、貴重な体験をさせてもらい、有り難うございました。